

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券
信託期間	約9年11カ月間(2011年7月22日～2021年7月2日)
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本円・コース (毎月分配型)
	ブラジル・レアル・コース (毎月分配型)
	アジア通貨・コース (毎月分配型)
運用方法	日本円・コース (毎月分配型)
	ブラジル・レアル・コース (毎月分配型)
	アジア通貨・コース (毎月分配型)
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

※ファンドにおいて、アジアのハイ・イールド債券とは、ビジネスの大半をアジアで営んでいるとフィデリティが判断する企業が発行する債券のうち、BB格相当以下(ムーディーズでB a 1以下またはS & PでBB+以下もしくはフィッチでBB+以下、無格付けを含みます。)の債券をいいます。

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド 債券ファンド(通貨選択型) 日本円・コース(毎月分配型) ブラジル・レアル・コース(毎月分配型) アジア通貨・コース(毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第49期	(決算日	2015年8月3日)
第50期	(決算日	2015年9月3日)
第51期	(決算日	2015年10月5日)
第52期	(決算日	2015年11月4日)
第53期	(決算日	2015年12月3日)
第54期	(決算日	2016年1月4日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)」は、このたび、第54期の決算を行ないました。

ここに、第49期～第54期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<4804>

<4805>

<4806>

★日本円・コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
	（分配落）	税金分配金	期騰落率	（参考指数）	期騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
25期末(2013年8月5日)	9,593	50	△ 0.3	11,293	△ 0.6	0.0	99.0	2,202
26期末(2013年9月3日)	9,434	50	△ 1.1	11,185	△ 1.0	0.0	99.4	2,216
27期末(2013年10月3日)	9,569	50	2.0	11,500	2.8	0.0	98.3	2,186
28期末(2013年11月5日)	9,737	50	2.3	11,788	2.5	0.0	98.9	2,150
29期末(2013年12月3日)	9,677	50	△ 0.1	11,798	0.1	0.0	99.2	2,090
30期末(2014年1月6日)	9,709	50	0.8	11,896	0.8	0.0	99.3	2,032
31期末(2014年2月3日)	9,615	50	△ 0.5	11,863	△ 0.3	0.0	99.4	1,994
32期末(2014年3月3日)	9,657	50	1.0	12,033	1.4	0.0	99.4	1,915
33期末(2014年4月3日)	9,643	50	0.4	12,104	0.6	0.0	96.1	1,823
34期末(2014年5月7日)	9,640	50	0.5	12,171	0.6	0.0	99.5	1,711
35期末(2014年6月3日)	9,721	50	1.4	12,349	1.5	0.0	99.4	1,703
36期末(2014年7月3日)	9,804	50	1.4	12,568	1.8	0.0	99.4	1,728
37期末(2014年8月4日)	9,822	50	0.7	12,656	0.7	0.0	99.4	1,697
38期末(2014年9月3日)	9,875	50	1.0	12,788	1.0	0.0	99.4	1,684
39期末(2014年10月3日)	9,675	50	△ 1.5	12,624	△ 1.3	0.0	99.3	1,517
40期末(2014年11月4日)	9,689	50	0.7	12,710	0.7	0.0	99.4	1,546
41期末(2014年12月3日)	9,606	50	△ 0.3	12,625	△ 0.7	0.0	99.2	1,379
42期末(2015年1月5日)	9,383	50	△ 1.8	12,361	△ 2.1	0.0	99.4	1,339
43期末(2015年2月3日)	9,292	50	△ 0.4	12,374	0.1	0.0	99.4	1,319
44期末(2015年3月3日)	9,442	50	2.2	12,664	2.3	0.0	99.5	1,375
45期末(2015年4月3日)	9,410	50	0.2	12,681	0.1	0.0	99.5	1,347
46期末(2015年5月7日)	9,494	50	1.4	12,854	1.4	0.0	99.4	1,346
47期末(2015年6月3日)	9,491	50	0.5	12,939	0.7	0.0	99.4	1,266
48期末(2015年7月3日)	9,418	50	△ 0.2	12,934	△ 0.0	0.0	99.4	1,259
49期末(2015年8月3日)	9,349	50	△ 0.2	12,882	△ 0.4	0.0	99.2	1,229
50期末(2015年9月3日)	8,983	50	△ 3.4	12,425	△ 3.5	0.0	99.2	1,107
51期末(2015年10月5日)	8,803	50	△ 1.4	12,258	△ 1.3	0.0	99.3	1,076
52期末(2015年11月4日)	9,126	50	4.2	12,820	4.6	0.0	99.4	1,066
53期末(2015年12月3日)	9,010	50	△ 0.7	12,701	△ 0.9	0.0	99.4	1,053
54期末(2016年1月4日)	8,838	50	△ 1.4	12,518	△ 1.4	0.0	99.2	1,033

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）は、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）のパフォーマンスからヘッジコストを日次で差し引き、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）の著作権、知的所有権、その他一切の権利はバンクオブアメリカ・メリルリンチ社が有しています。バンクオブアメリカ・メリルリンチ社は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

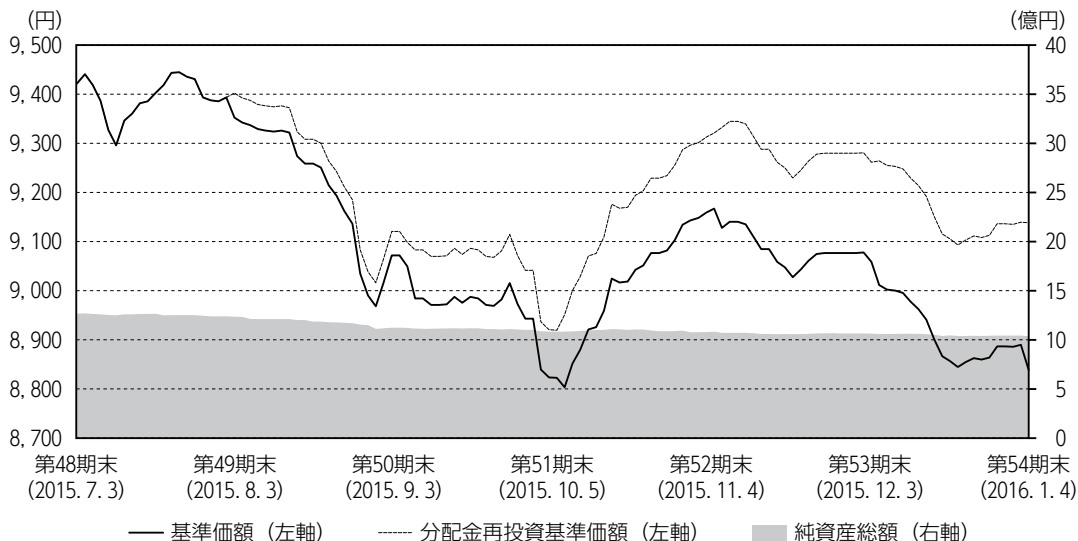
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第49期首：9,418円

第54期末：8,838円（既払分配金300円）

騰落率：△3.0%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

主に「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド 日本円・クラス」（以下「アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、アジア・ハイ・イールド債券へ投資した結果、債券からの利息収入は基準価額のプラス要因となったものの、債券価格の下落により基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス (レベル4-20%) (円ヘッジ・ベース)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第49期	(期首) 2015年7月3日	9,418	—	12,934	—	0.0	99.4
	7月末	9,390	△ 0.3	12,883	△ 0.4	0.0	98.8
	(期末) 2015年8月3日	9,399	△ 0.2	12,882	△ 0.4	0.0	99.2
第50期	(期首) 2015年8月3日	9,349	—	12,882	—	0.0	99.2
	8月末	9,070	△ 3.0	12,492	△ 3.0	0.0	98.7
	(期末) 2015年9月3日	9,033	△ 3.4	12,425	△ 3.5	0.0	99.2
第51期	(期首) 2015年9月3日	8,983	—	12,425	—	0.0	99.2
	9月末	8,839	△ 1.6	12,215	△ 1.7	0.0	98.5
	(期末) 2015年10月5日	8,853	△ 1.4	12,258	△ 1.3	0.0	99.3
第52期	(期首) 2015年10月5日	8,803	—	12,258	—	0.0	99.3
	10月末	9,157	4.0	12,791	4.3	0.0	98.9
	(期末) 2015年11月4日	9,176	4.2	12,820	4.6	0.0	99.4
第53期	(期首) 2015年11月4日	9,126	—	12,820	—	0.0	99.4
	11月末	9,075	△ 0.6	12,717	△ 0.8	0.0	98.9
	(期末) 2015年12月3日	9,060	△ 0.7	12,701	△ 0.9	0.0	99.4
第54期	(期首) 2015年12月3日	9,010	—	12,701	—	0.0	99.4
	12月末	8,889	△ 1.3	12,521	△ 1.4	0.0	98.7
	(期末) 2016年1月4日	8,888	△ 1.4	12,518	△ 1.4	0.0	99.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○アジア・ハイ・イールド債券市況

アジア・ハイ・イールド債券市況は、2015年8月から10月にかけて調整局面となり、全体として軟調な展開となりました。中国株式市況の下落、中国人民銀行による人民元対米ドルレートの切下げによって中国景気の失速懸念が台頭したこと、原油を中心に商品市況が軟調だったこと、米国の利上げ観測を背景にアジア各国通貨が対米ドルで軟調に推移したことなどが要因となりました。一方、一部の中央銀行によって、政策金利の引き下げなどの金融緩和措置がとられたことは、市場心理の回復に一定の効果を見せました。また、魅力的な金利水準はアジア・ハイ・イールド債券市場を下支えしました。

○短期金利市況

日本では、日銀が金融政策決定会合において金融緩和策を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国では、2015年12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）で政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を0.25%ポイント引き上げ、0.25～0.50%としました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受することをめざします。

○アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。当市場は、アジア経済の拡大とともに高い成長が見込める企業が多く存在し、中長期的に一層の発展が見込まれる魅力的な市場であると考え、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズであり、当期間を通じてアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないました。これまで同様、分散を図りながら、流動性とインカム（利回り収益）を重視した運用を行ないました。業種別では、引き続き、不動産、素材、銀行セクターの上位組入れを維持しました。

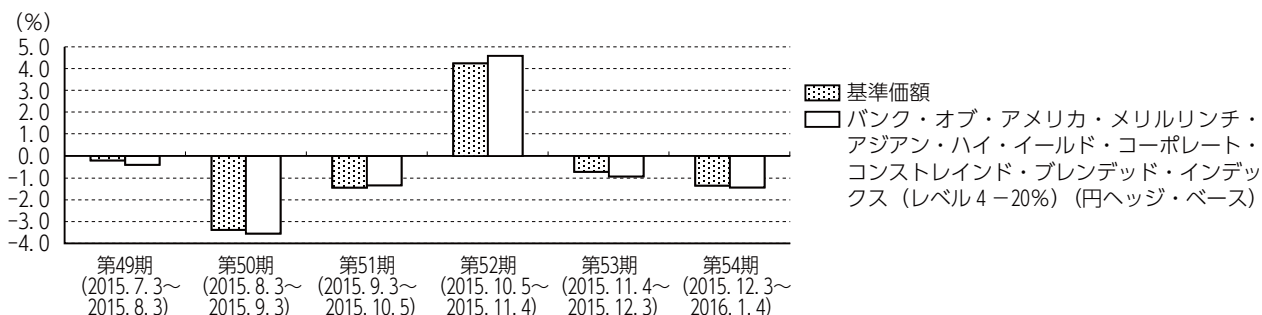
○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第49期から第54期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ50円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2015年7月4日 ～2015年8月3日	2015年8月4日 ～2015年9月3日	2015年9月4日 ～2015年10月5日	2015年10月6日 ～2015年11月4日	2015年11月5日 ～2015年12月3日	2015年12月4日 ～2016年1月4日
当期分配金（税込み）（円）	50	50	50	50	50	50
対基準価額比率（％）	0.53	0.55	0.56	0.54	0.55	0.56
当期の収益（円）	43	45	46	50	46	44
当期の収益以外（円）	6	4	3	—	3	5
翌期繰越分配対象額（円）	804	799	796	801	798	792

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	43.97円	45.06円	46.12円	55.11円	46.60円	44.05円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	432.01	433.24	434.59	435.77	440.06	444.43
(d) 分配準備積立金	378.77	371.58	365.28	360.34	361.45	353.68
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	854.75	849.88	846.01	851.23	848.12	842.18
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	804.75	799.88	796.01	801.23	798.12	792.18

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受することをめざします。

○アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行いません。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行いません。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期		項 目 の 概 要
	(2015. 7. 4～2016. 1. 4)		
	金 額	比 率	
信託報酬	54円	0. 596%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 089円です。
（投信会社）	(18)	(0. 193)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(35)	(0. 387)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	55	0. 600	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2015年7月4日から2016年1月4日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	820,676	73,552	2,567,115	230,738

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2015年7月4日から2016年1月4日まで)

第 49 期 ～ 第 54 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
ASIA HIGH YIELD BOND FUND-JPY CLASS (ケイマン諸島)	370,689	33,253	89	ASIA HIGH YIELD BOND FUND-JPY CLASS (ケイマン諸島)	2,567,115	230,738	89

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第49期～第54期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年7月4日から2016年1月4日まで)

区 分	第 49 期 ～ 第 54 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	8,330	530	6.4	299	—	—
コール・ローン	163,006	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第49期～第54期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 54 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) ASIA HIGH YIELD BOND FUND-JPY CLASS	11,718.951	1,025,501	99.2

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年 1月 4日現在

項 目	第 54 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,025,501	98.6
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	14,775	1.4
投資信託財産総額	1,040,278	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 48 期 末	第 54 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年 8月 3日)、(2015年 9月 3日)、(2015年10月 5日)、(2015年11月 4日)、(2015年12月 3日)、(2016年 1月 4日) 現在

項 目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A) 資産	1,238,819,601円	1,115,199,440円	1,087,994,135円	1,083,818,499円	1,060,530,238円	1,040,278,562円
コール・ローン等	16,234,694	15,651,119	15,693,953	15,252,879	12,849,519	14,775,581
投資信託受益証券 (評価額)	1,219,383,904	1,099,547,318	1,068,299,179	1,060,564,618	1,047,679,716	1,025,501,978
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド (評価額)	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003
未収入金	3,200,000	—	4,000,000	7,999,999	—	—
(B) 負債	9,636,225	7,341,276	11,671,073	17,084,618	6,865,379	6,971,092
未払金	1,600,000	—	2,000,000	4,000,000	—	—
未払収益分配金	6,574,179	6,166,118	6,113,708	5,844,755	5,847,439	5,845,566
未払解約金	219,507	—	2,410,080	6,168,667	—	15,656
未払信託報酬	1,233,985	1,158,576	1,122,921	1,039,629	979,586	1,064,138
その他未払費用	8,554	16,582	24,364	31,567	38,354	45,732
(C) 純資産総額 (A - B)	1,229,183,376	1,107,858,164	1,076,323,062	1,066,733,881	1,053,664,859	1,033,307,470
元本	1,314,835,902	1,233,223,678	1,222,741,731	1,168,951,182	1,169,487,801	1,169,113,344
次期繰越損益金	△ 85,652,526	△ 125,365,514	△ 146,418,669	△ 102,217,301	△ 115,822,942	△ 135,805,874
(D) 受益権総口数	1,314,835,902□	1,233,223,678□	1,222,741,731□	1,168,951,182□	1,169,487,801□	1,169,113,344□
1万口当り基準価額 (C/D)	9,349円	8,983円	8,803円	9,126円	9,010円	8,838円

* 第48期末における元本額は1,337,516,338円、当作成期間 (第49期~第54期) 中における追加設定元本額は45,475,049円、同解約元本額は213,878,043円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は8,838円です。

* 第54期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は135,805,874円です。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）

■損益の状況

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(A) 配当等収益	7,024,153円	6,723,686円	6,771,076円	6,598,100円	6,437,178円	6,222,062円
受取配当金	7,023,790	6,723,170	6,770,743	6,597,789	6,436,799	6,221,762
受取利息	363	516	333	311	379	300
(B) 有価証券売買損益	△ 8,286,503	△ 44,375,888	△ 21,640,722	37,968,929	△ 13,091,774	△ 19,211,807
売買益	80,358	1,848,386	60,220	39,328,141	48,164	181,851
売買損	△ 8,366,861	△ 46,224,274	△ 21,700,942	△ 1,359,212	△ 13,139,938	△ 19,393,658
(C) 信託報酬等	△ 1,242,539	△ 1,166,604	△ 1,130,703	△ 1,046,832	△ 986,373	△ 1,071,516
(D) 当期損益金 (A+B+C)	△ 2,504,889	△ 38,818,806	△ 16,000,349	43,520,197	△ 7,640,969	△ 14,061,261
(E) 前期繰越損益金	△ 43,095,342	△ 48,783,513	△ 92,627,981	△ 109,369,124	△ 70,939,223	△ 83,369,797
(F) 追加信託差損益金	△ 33,478,116	△ 31,597,077	△ 31,676,631	△ 30,523,619	△ 31,395,311	△ 32,529,250
(配当等相当額)	(56,802,546)	(53,428,616)	(53,140,117)	(50,939,758)	(51,464,909)	(51,959,709)
(売買損益相当額)	(△ 90,280,662)	(△ 85,025,693)	(△ 84,816,748)	(△ 81,463,377)	(△ 82,860,220)	(△ 84,488,959)
(G) 合計 (D+E+F)	△ 79,078,347	△ 119,199,396	△ 140,304,961	△ 96,372,546	△ 109,975,503	△ 129,960,308
(H) 収益分配金	△ 6,574,179	△ 6,166,118	△ 6,113,708	△ 5,844,755	△ 5,847,439	△ 5,845,566
次期繰越損益金 (G+H)	△ 85,652,526	△ 125,365,514	△ 146,418,669	△ 102,217,301	△ 115,822,942	△ 135,805,874
追加信託差損益金	△ 33,478,116	△ 31,597,077	△ 31,676,631	△ 30,523,619	△ 31,395,311	△ 32,529,250
(配当等相当額)	(56,802,546)	(53,428,616)	(53,140,117)	(50,939,758)	(51,464,909)	(51,959,709)
(売買損益相当額)	(△ 90,280,662)	(△ 85,025,693)	(△ 84,816,748)	(△ 81,463,377)	(△ 82,860,220)	(△ 84,488,959)
分配準備積立金	49,009,601	45,215,355	44,192,090	42,721,162	41,874,958	40,655,267
繰越損益金	△ 101,184,011	△ 138,983,792	△ 158,934,128	△ 114,414,844	△ 126,302,589	△ 143,931,891

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいひ、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	5,781,614円	5,557,082円	5,640,373円	6,443,169円	5,450,805円	5,150,546円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	56,802,546	53,428,616	53,140,117	50,939,758	51,464,909	51,959,709
(d) 分配準備積立金	49,802,166	45,824,391	44,665,425	42,122,748	42,271,592	41,350,287
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	112,386,326	104,810,089	103,445,915	99,505,675	99,187,306	98,460,542
(f) 分配金	6,574,179	6,166,118	6,113,708	5,844,755	5,847,439	5,845,566
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	105,812,147	98,643,971	97,332,207	93,660,920	93,339,867	92,614,976
(h) 受益権総口数	1,314,835,902口	1,233,223,678口	1,222,741,731口	1,168,951,182口	1,169,487,801口	1,169,113,344口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	50円	50円	50円	50円	50円	50円
(単 価)	(9,349円)	(8,983円)	(8,803円)	(9,126円)	(9,010円)	(8,838円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●信託期間の延長について

信託期間を約5年間延長し、信託期間終了日を2016年7月1日から2021年7月2日に変更しました。

★ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）		ブラジル・レアル為替レート		公社債組入比率	投資信託組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込分配	み金騰落	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率	（参考指数）			
	円	円	%	%	%	円	%	%	%	百万円
25期末(2013年8月5日)	7,798	80	△ 3.3	11,293	△ 0.6	43.35	△ 3.0	0.0	98.9	28,087
26期末(2013年9月3日)	7,342	80	△ 4.8	11,185	△ 1.0	41.91	△ 3.3	0.0	99.4	25,434
27期末(2013年10月3日)	7,957	80	9.5	11,500	2.8	44.43	6.0	0.0	99.0	26,694
28期末(2013年11月5日)	8,048	80	2.1	11,788	2.5	43.87	△ 1.3	0.0	98.6	26,203
29期末(2013年12月3日)	8,011	80	0.5	11,798	0.1	43.73	△ 0.3	0.0	99.1	25,247
30期末(2014年1月6日)	8,230	80	3.7	11,896	0.8	44.04	0.7	0.0	99.4	25,042
31期末(2014年2月3日)	7,800	80	△ 4.3	11,863	△ 0.3	42.38	△ 3.8	0.0	99.3	23,331
32期末(2014年3月3日)	8,068	80	4.5	12,033	1.4	43.21	2.0	0.0	99.2	23,419
33期末(2014年4月3日)	8,463	80	5.9	12,104	0.6	45.78	5.9	0.0	99.1	23,440
34期末(2014年5月7日)	8,547	80	1.9	12,171	0.6	45.56	△ 0.5	0.0	99.2	23,133
35期末(2014年6月3日)	8,523	80	0.7	12,349	1.5	44.98	△ 1.3	0.0	99.5	22,616
36期末(2014年7月3日)	8,745	80	3.5	12,568	1.8	45.77	1.8	0.0	99.0	22,806
37期末(2014年8月4日)	8,707	80	0.5	12,656	0.7	45.43	△ 0.7	0.0	99.3	22,432
38期末(2014年9月3日)	9,019	80	4.5	12,788	1.0	46.90	3.2	0.0	99.4	22,807
39期末(2014年10月3日)	8,519	80	△ 4.7	12,624	△ 1.3	43.58	△ 7.1	0.0	99.4	21,334
40期末(2014年11月4日)	8,736	80	3.5	12,710	0.7	45.59	4.6	0.0	99.4	21,299
41期末(2014年12月3日)	8,827	80	2.0	12,625	△ 0.7	46.44	1.9	0.0	99.3	21,244
42期末(2015年1月5日)	8,389	80	△ 4.1	12,361	△ 2.1	44.65	△ 3.9	0.0	99.3	20,132
43期末(2015年2月3日)	8,087	80	△ 2.6	12,374	0.1	43.02	△ 3.7	0.0	99.3	18,782
44期末(2015年3月3日)	7,917	80	△ 1.1	12,664	2.3	41.47	△ 3.6	0.0	99.3	18,270
45期末(2015年4月3日)	7,227	80	△ 7.7	12,681	0.1	38.33	△ 7.6	0.0	99.4	16,437
46期末(2015年5月7日)	7,668	80	7.2	12,854	1.4	39.33	2.6	0.0	99.4	17,272
47期末(2015年6月3日)	7,625	80	0.5	12,939	0.7	39.63	0.8	0.0	99.4	17,055
48期末(2015年7月3日)	7,619	80	1.0	12,934	△ 0.0	39.71	0.2	0.0	99.2	16,883
49期末(2015年8月3日)	6,980	80	△ 7.3	12,882	△ 0.4	36.26	△ 8.7	0.0	99.2	15,185
50期末(2015年9月3日)	5,947	80	△ 13.7	12,425	△ 3.5	32.08	△ 11.5	0.0	99.3	12,727
51期末(2015年10月5日)	5,459	80	△ 6.9	12,258	△ 1.3	30.51	△ 4.9	0.0	98.9	11,539
52期末(2015年11月4日)	5,922	80	9.9	12,820	4.6	32.14	5.3	0.0	99.4	12,414
53期末(2015年12月3日)	5,992	80	2.5	12,701	△ 0.9	32.13	△ 0.0	0.0	99.4	12,460
54期末(2016年1月4日)	5,536	80	△ 6.3	12,518	△ 1.4	30.39	△ 5.4	0.0	98.7	11,422

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）は、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）のパフォーマンスからヘッジコストを日次で差し引き、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）の著作権、知的所有権、その他一切の権利はバンクオブアメリカ・メリルリンチ社が有しています。バンクオブアメリカ・メリルリンチ社は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

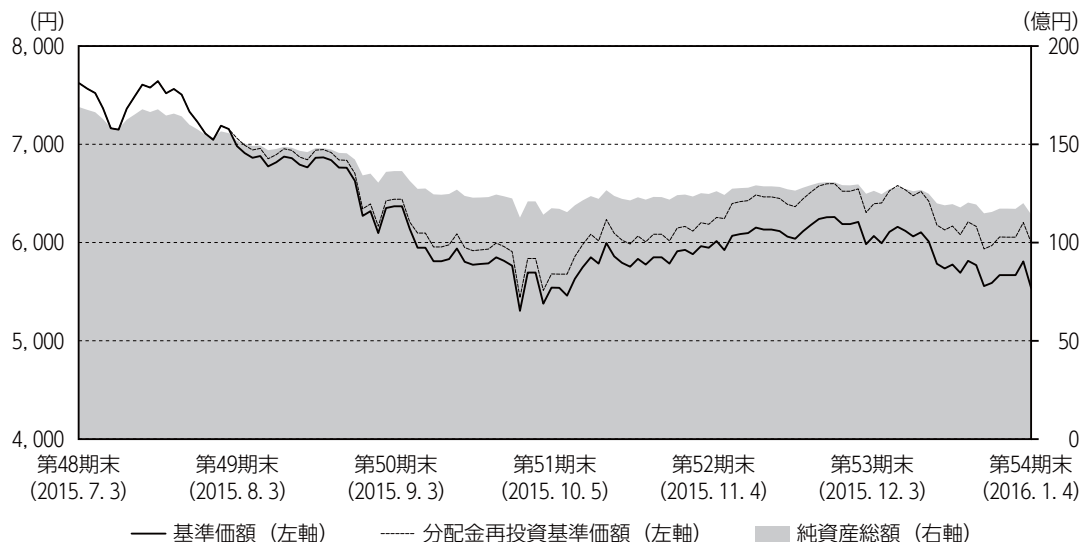
(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第49期首：7,619円

第54期末：5,536円（既払分配金480円）

騰落率：△21.3%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

主に「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・債券・ファンド ブラジル・リアル・クラス」（以下「アジア・ハイ・イールド・債券・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）」）といたします。）の受益証券を通じて、アジア・ハイ・イールド債券へ投資した結果、債券からの利息収入は基準価額のプラス要因となりましたが、債券価格の下落やブラジル・リアルが対円で下落したことがマイナス要因となり、結果として基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		騰 落 率		騰 落 率		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		円	%	(参考指数)	%	(参考指数)	%		
第49期	(期首)2015年7月3日	7,619	—	12,934	—	39.71	—	0.0	99.2
	7月末	7,153	△ 6.1	12,883	△ 0.4	36.78	△ 7.4	0.0	98.2
	(期末)2015年8月3日	7,060	△ 7.3	12,882	△ 0.4	36.26	△ 8.7	0.0	99.2
第50期	(期首)2015年8月3日	6,980	—	12,882	—	36.26	—	0.0	99.2
	8月末	6,367	△ 8.8	12,492	△ 3.0	33.82	△ 6.7	0.0	98.0
	(期末)2015年9月3日	6,027	△ 13.7	12,425	△ 3.5	32.08	△ 11.5	0.0	99.3
第51期	(期首)2015年9月3日	5,947	—	12,425	—	32.08	—	0.0	99.3
	9月末	5,377	△ 9.6	12,215	△ 1.7	29.53	△ 7.9	0.0	97.5
	(期末)2015年10月5日	5,539	△ 6.9	12,258	△ 1.3	30.51	△ 4.9	0.0	98.9
第52期	(期首)2015年10月5日	5,459	—	12,258	—	30.51	—	0.0	98.9
	10月末	5,947	8.9	12,791	4.3	31.39	2.9	0.0	98.0
	(期末)2015年11月4日	6,002	9.9	12,820	4.6	32.14	5.3	0.0	99.4
第53期	(期首)2015年11月4日	5,922	—	12,820	—	32.14	—	0.0	99.4
	11月末	6,208	4.8	12,717	△ 0.8	31.93	△ 0.7	0.0	98.1
	(期末)2015年12月3日	6,072	2.5	12,701	△ 0.9	32.13	△ 0.0	0.0	99.4
第54期	(期首)2015年12月3日	5,992	—	12,701	—	32.13	—	0.0	99.4
	12月末	5,806	△ 3.1	12,521	△ 1.4	31.18	△ 3.0	0.0	97.7
	(期末)2016年1月4日	5,616	△ 6.3	12,518	△ 1.4	30.39	△ 5.4	0.0	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○アジア・ハイ・イールド債券市況

アジア・ハイ・イールド債券市況は、2015年8月から10月にかけて調整局面となり、全体として軟調な展開となりました。中国株式市況の下落、中国人民銀行による人民元対米ドルレートの切下げによって中国景気の失速懸念が台頭したこと、原油を中心に商品市況が軟調だったこと、米国の利上げ観測を背景にアジア各国通貨が対米ドルで軟調に推移したことなどが要因となりました。一方、一部の中央銀行によって、政策金利の引き下げなどの金融緩和措置がとられたことは、市場心理の回復に一定の効果を見せました。また、魅力的な金利水準はアジア・ハイ・イールド債券市場を下支えしました。

○為替相場

ブラジル・レアルは、第49期首より、中国経済に対する懸念が深まるに連れて投資家のリスク回避姿勢が強まり、下落しました。その後も、原油などの資源価格が下落したことや、汚職問題により下院議長が訴追されるなどブラジルの政治的不透明感が高まっていたことから、レアルはさらに下落しました。2015年10月から11月にかけては、米国の雇用統計の軟調な結果などを受けて米国の利上げ観測が一時後退したため、新興国通貨全般に対する不透明感が和らぎ、レアルも反発しました。しかしその後、有力政治家の逮捕や財務大臣の交代により財政再建の遅れが警戒されると、レアルは再び下落しました。

○短期金利市況

ブラジル中央銀行は、2015年7月に政策金利を引き上げ14.25%としましたが、その後は据え置きました。一方、米国では、12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）で政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を0.25%ポイント引き上げ、0.25～0.50%としました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・レアル・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、ブラジル・レアルの為替値上がり益の獲得をめざします。

○アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・レアル・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・レアル買いの為替取引を行ないます。当市場は、アジア経済の拡大とともに高い成長が見込める企業が多く存在し、中長期的に一層の発展が見込まれる魅力的な市場であると考え、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・レアル・クラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズであり、当期間を通じてアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・レアル・クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・レアル・クラス）

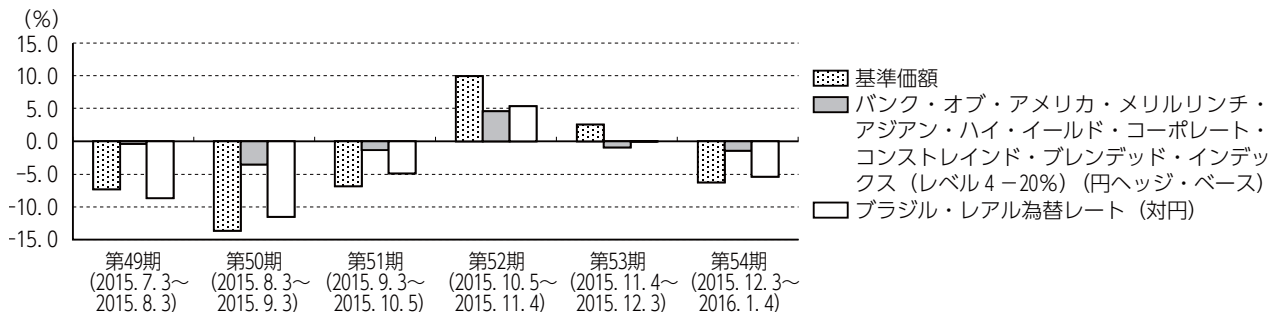
米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・レアル買いの為替取引を行ないました。これまで同様、分散を図りながら、流動性とインカム（利回り収益）を重視した運用を行ないました。業種別では、引き続き、不動産、素材、銀行セクターの上位組入れを維持しました。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第49期から第54期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ80円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2015年7月4日 ～2015年8月3日	2015年8月4日 ～2015年9月3日	2015年9月4日 ～2015年10月5日	2015年10月6日 ～2015年11月4日	2015年11月5日 ～2015年12月3日	2015年12月4日 ～2016年1月4日
当期分配金（税込み）（円）	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率（%）	1.13	1.33	1.44	1.33	1.32	1.42
当期の収益（円）	80	80	80	80	80	80
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	1,057	1,099	1,133	1,154	1,171	1,187

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	122.95円	121.86円	113.54円	100.89円	97.42円	95.44円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	92.78	96.91	98.30	100.36	102.29	105.25
(d) 分配準備積立金	921.78	960.94	1,001.42	1,032.94	1,051.91	1,066.45
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,137.53	1,179.72	1,213.27	1,234.21	1,251.64	1,267.15
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,057.53	1,099.72	1,133.27	1,154.21	1,171.64	1,187.15

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、ブラジル・レアルの為替値上がり利益の獲得をめざします。

○アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・レアル買いの為替取引を行いません。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行いません。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期		項 目 の 概 要
	(2015. 7. 4～2016. 1. 4)		
	金 額	比 率	
信託報酬	37円	0.593%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,246円です。
（投信会社）	(12)	(0.192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(24)	(0.385)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	37	0.596	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2015年7月4日から2016年1月4日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	30,769.539	1,683,838	43,157.403	2,334,715

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2015年7月4日から2016年1月4日まで)

第 49 期 ～ 第 54 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
ASIA HIGH YIELD BOND FUND-BRL CLASS (ケイマン諸島)	4,202.812	231,013	54	ASIA HIGH YIELD BOND FUND-BRL CLASS (ケイマン諸島)	43,157.403	2,334,715	54

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第49期～第54期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年7月4日から2016年1月4日まで)

区 分	第 49 期 ～ 第 54 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	8,330	530	6.4	299	—	—
コール・ローン	163,006	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第49期～第54期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 54 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) ASIA HIGH YIELD BOND FUND-BRL CLASS	233,746.851	11,270,571	98.7

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年 1月 4日現在

項 目	第 54 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	11,270,571	96.9
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	360,752	3.1
投資信託財産総額	11,631,325	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 48 期 末	第 54 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年 8月 3日)、(2015年 9月 3日)、(2015年10月 5日)、(2015年11月 4日)、(2015年12月 3日)、(2016年 1月 4日) 現在

項 目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A) 資産	15,399,064,647円	12,913,475,898円	11,851,325,207円	12,603,396,035円	12,713,012,946円	11,715,325,276円
コール・ローン等	309,553,595	280,969,766	284,642,152	261,949,024	263,144,547	276,752,323
投資信託受益証券 (評価額)	15,066,210,050	12,632,505,129	11,410,928,052	12,334,446,008	12,379,867,396	11,270,571,950
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド (評価額)	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003
未収入金	23,299,999	—	155,754,000	7,000,000	70,000,000	168,000,000
(B) 負債	213,197,375	185,599,587	312,079,081	188,796,853	252,184,640	292,719,516
未払金	11,650,000	—	77,877,000	3,500,000	35,000,000	84,000,000
未払収益分配金	174,060,900	171,212,866	169,095,886	167,696,998	166,373,397	165,064,765
未払解約金	11,342,202	—	52,382,572	5,481,906	38,486,514	30,757,794
未払信託報酬	16,032,948	14,176,963	12,427,578	11,740,389	11,864,789	12,351,267
その他未払費用	111,325	209,758	296,045	377,560	459,940	545,690
(C) 純資産総額 (A - B)	15,185,867,272	12,727,876,311	11,539,246,126	12,414,599,182	12,460,828,306	11,422,605,760
元本	21,757,612,550	21,401,608,252	21,136,985,757	20,962,124,774	20,796,674,634	20,633,095,740
次期繰越損益金	△ 6,571,745,278	△ 8,673,731,941	△ 9,597,739,631	△ 8,547,525,592	△ 8,335,846,328	△ 9,210,489,980
(D) 受益権総口数	21,757,612,550口	21,401,608,252口	21,136,985,757口	20,962,124,774口	20,796,674,634口	20,633,095,740口
1万口当り基準価額 (C/D)	6,980円	5,947円	5,459円	5,922円	5,992円	5,536円

* 第48期末における元本額は22,161,044,764円、当作成期間 (第49期~第54期) 中における追加設定元本額は275,269,291円、同解約元本額は1,803,218,315円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は5,536円です。

* 第54期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は9,210,489,980円です。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)

■損益の状況

項 目	第49期 自2015年7月4日 至2015年8月3日	第50期 自2015年8月4日 至2015年9月3日	第51期 自2015年9月4日 至2015年10月5日	第52期 自2015年10月6日 至2015年11月4日	第53期 自2015年11月5日 至2015年12月4日	第54期 自2015年12月5日 至2016年1月4日
(A) 配当等収益	283,671,707円	275,094,107円	252,507,937円	213,701,562円	210,417,991円	209,360,793円
受取配当金	283,666,597	275,087,647	252,504,412	213,698,438	210,413,548	209,357,773
受取利息	5,110	6,460	3,525	3,124	4,443	3,020
(B) 有価証券売買損益	△ 1,483,991,157	△ 2,295,321,815	△ 1,102,131,155	936,284,870	111,940,480	△ 971,642,051
売買益	7,088,280	12,576,584	7,554,057	941,413,286	114,651,975	3,695,886
売買損	△ 1,491,079,437	△ 2,307,898,399	△ 1,109,685,212	△ 5,128,416	△ 2,711,495	△ 975,337,937
(C) 信託報酬等	△ 16,144,273	△ 14,275,396	△ 12,513,865	△ 11,821,904	△ 11,947,169	△ 12,437,017
(D) 当期損益金 (A+B+C)	△ 1,216,463,723	△ 2,034,503,104	△ 862,137,083	1,138,164,528	310,411,302	△ 774,718,275
(E) 前期繰越損益金	△ 3,906,161,354	△ 5,189,486,595	△ 7,293,677,971	△ 8,239,921,965	△ 7,198,882,552	△ 6,980,434,381
(F) 追加信託差損益金	△ 1,275,059,301	△ 1,278,529,376	△ 1,272,828,691	△ 1,278,071,157	△ 1,281,001,681	△ 1,290,272,559
(配当等相当額)	(201,883,237)	(207,420,867)	(207,784,485)	(210,388,002)	(212,738,924)	(217,174,727)
(売買損益相当額)	(△ 1,476,942,538)	(△ 1,485,950,243)	(△ 1,480,613,176)	(△ 1,488,459,159)	(△ 1,493,740,605)	(△ 1,507,447,286)
(G) 合計 (D+E+F)	△ 6,397,684,378	△ 8,502,519,075	△ 9,428,643,745	△ 8,379,828,594	△ 8,169,472,931	△ 9,045,425,215
(H) 収益分配金	△ 174,060,900	△ 171,212,866	△ 169,095,886	△ 167,696,998	△ 166,373,397	△ 165,064,765
次期繰越損益金 (G+H)	△ 6,571,745,278	△ 8,673,731,941	△ 9,597,739,631	△ 8,547,525,592	△ 8,335,846,328	△ 9,210,489,980
追加信託差損益金	△ 1,275,059,301	△ 1,278,529,376	△ 1,272,828,691	△ 1,278,071,157	△ 1,281,001,681	△ 1,290,272,559
(配当等相当額)	(201,883,237)	(207,420,867)	(207,784,485)	(210,388,002)	(212,738,924)	(217,174,727)
(売買損益相当額)	(△ 1,476,942,538)	(△ 1,485,950,243)	(△ 1,480,613,176)	(△ 1,488,459,159)	(△ 1,493,740,605)	(△ 1,507,447,286)
分配準備積立金	2,099,053,738	2,146,176,932	2,187,611,457	2,209,086,196	2,223,887,058	2,232,289,840
繰越損益金	△ 7,395,739,715	△ 9,541,379,497	△ 10,512,522,397	△ 9,478,540,631	△ 9,278,731,705	△ 10,152,507,261

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいひ、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	267,527,434円	260,818,711円	239,994,072円	211,505,052円	202,620,074円	196,923,776円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	201,883,237	207,420,867	207,784,485	210,388,002	212,738,924	217,174,727
(d) 分配準備積立金	2,005,587,204	2,056,571,087	2,116,713,271	2,165,278,142	2,187,640,381	2,200,430,829
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,474,997,875	2,524,810,665	2,564,491,828	2,587,171,196	2,602,999,379	2,614,529,332
(f) 分配金	174,060,900	171,212,866	169,095,886	167,696,998	166,373,397	165,064,765
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,300,936,975	2,353,597,799	2,395,395,942	2,419,474,198	2,436,625,982	2,449,464,567
(h) 受益権総口数	21,757,612,550口	21,401,608,252口	21,136,985,757口	20,962,124,774口	20,796,674,634口	20,633,095,740口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	80円	80円	80円	80円	80円	80円
(単 価)	(6, 980円)	(5, 947円)	(5, 459円)	(5, 922円)	(5, 992円)	(5, 536円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●信託期間の延長について

信託期間を約5年間延長し、信託期間終了日を2016年7月1日から2021年7月2日に変更しました。

★アジア通貨・コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース） （参考指数）	公社債組入比率	投資信託受託証券組入比率	純資産額	
	（分配落）	税金込み	期騰落率					（参考指数）
	円	円	%		%	%	百万円	
25期末(2013年8月5日)	10,120	90	△ 2.8	11,293	△ 0.6	0.0	99.3	3,633
26期末(2013年9月3日)	9,486	90	△ 5.4	11,185	△ 1.0	0.0	99.4	3,291
27期末(2013年10月3日)	9,569	90	1.8	11,500	2.8	0.0	99.1	3,240
28期末(2013年11月5日)	10,007	90	5.5	11,788	2.5	0.0	99.1	3,325
29期末(2013年12月3日)	10,236	90	3.2	11,798	0.1	0.0	99.3	3,361
30期末(2014年1月6日)	10,426	90	2.7	11,896	0.8	0.0	99.3	3,391
31期末(2014年2月3日)	10,064	90	△ 2.6	11,863	△ 0.3	0.0	99.4	3,169
32期末(2014年3月3日)	10,193	90	2.2	12,033	1.4	0.0	99.4	3,078
33期末(2014年4月3日)	10,532	90	4.2	12,104	0.6	0.0	99.4	3,002
34期末(2014年5月7日)	10,280	90	△ 1.5	12,171	0.6	0.0	98.3	2,951
35期末(2014年6月3日)	10,330	90	1.4	12,349	1.5	0.0	99.1	2,921
36期末(2014年7月3日)	10,341	90	1.0	12,568	1.8	0.0	98.3	2,909
37期末(2014年8月4日)	10,456	90	2.0	12,656	0.7	0.0	99.4	2,906
38期末(2014年9月3日)	10,766	90	3.8	12,788	1.0	0.0	99.4	2,946
39期末(2014年10月3日)	10,826	90	1.4	12,624	△ 1.3	0.0	99.4	2,948
40期末(2014年11月4日)	11,151	90	3.8	12,710	0.7	0.0	99.3	3,055
41期末(2014年12月3日)	11,635	90	5.1	12,625	△ 0.7	0.0	99.5	3,179
42期末(2015年1月5日)	11,245	90	△ 2.6	12,361	△ 2.1	0.0	99.1	3,084
43期末(2015年2月3日)	10,942	90	△ 1.9	12,374	0.1	0.0	99.4	2,999
44期末(2015年3月3日)	11,307	90	4.2	12,664	2.3	0.0	99.4	3,096
45期末(2015年4月3日)	11,280	90	0.6	12,681	0.1	0.0	99.4	3,058
46期末(2015年5月7日)	11,346	90	1.4	12,854	1.4	0.0	99.4	3,075
47期末(2015年6月3日)	11,705	90	4.0	12,939	0.7	0.0	99.2	2,604
48期末(2015年7月3日)	11,529	90	△ 0.7	12,934	△ 0.0	0.0	99.4	2,546
49期末(2015年8月3日)	11,448	90	0.1	12,882	△ 0.4	0.0	99.3	2,492
50期末(2015年9月3日)	10,374	90	△ 8.6	12,425	△ 3.5	0.0	99.3	2,210
51期末(2015年10月5日)	10,033	90	△ 2.4	12,258	△ 1.3	0.0	98.7	2,093
52期末(2015年11月4日)	10,830	90	8.8	12,820	4.6	0.0	98.6	2,155
53期末(2015年12月3日)	10,845	90	1.0	12,701	△ 0.9	0.0	99.5	2,113
54期末(2016年1月4日)	10,417	90	△ 3.1	12,518	△ 1.4	0.0	99.3	2,009

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）は、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）のパフォーマンスからヘッジコストを日次で差し引き、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）の著作権、知的所有権、その他一切の権利はバンクオブアメリカ・メリルリンチ社が有しています。バンクオブアメリカ・メリルリンチ社は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

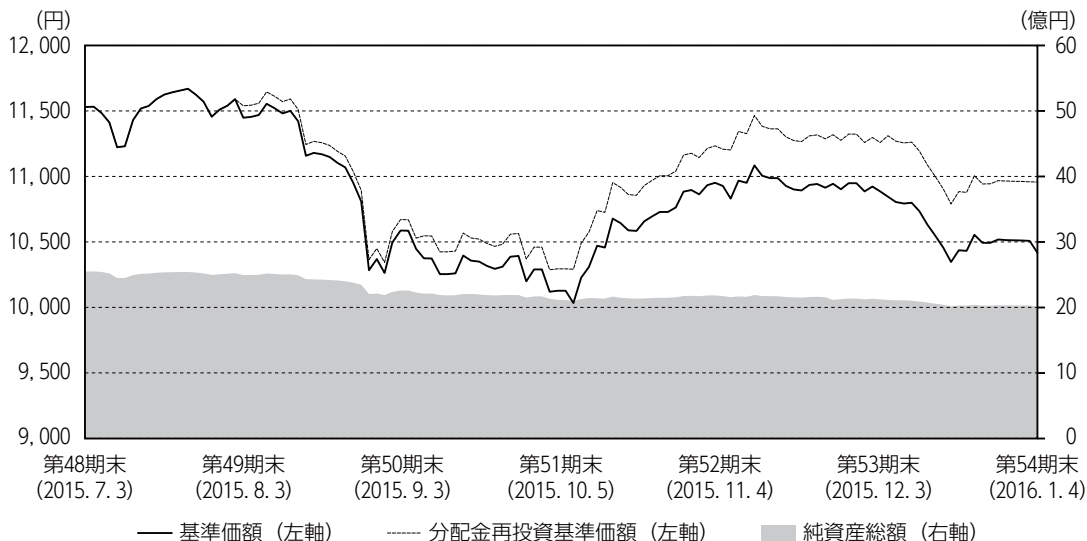
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第49期首：11,529円

第54期末：10,417円（既払分配金540円）

騰落率：△5.0%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

主に「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・債券・ファンド アジア通貨・クラス」（以下「アジア・ハイ・イールド・債券・ファンド（アジア通貨・クラス）」）といたします。）の受益証券を通じて、アジア・ハイ・イールド債券へ投資した結果、債券からの利息収入は基準価額のプラス要因となりましたが、債券価格の下落やアジア通貨が対円で下落したことがマイナス要因となり、結果として基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ・アジア・ハイ・イールド・コーポレート・コンストレインド・ブレンデッド・インデックス（レベル4-20%）（円ヘッジ・ベース）		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率		
第49期	(期首) 2015年7月3日	円 11,529	% —	12,934	% —	% 0.0	% 99.4
	7月末	11,589	0.5	12,883	△ 0.4	0.0	98.5
	(期末) 2015年8月3日	11,538	0.1	12,882	△ 0.4	0.0	99.3
第50期	(期首) 2015年8月3日	11,448	—	12,882	—	0.0	99.3
	8月末	10,586	△ 7.5	12,492	△ 3.0	0.0	98.5
	(期末) 2015年9月3日	10,464	△ 8.6	12,425	△ 3.5	0.0	99.3
第51期	(期首) 2015年9月3日	10,374	—	12,425	—	0.0	99.3
	9月末	10,119	△ 2.5	12,215	△ 1.7	0.0	97.4
	(期末) 2015年10月5日	10,123	△ 2.4	12,258	△ 1.3	0.0	98.7
第52期	(期首) 2015年10月5日	10,033	—	12,258	—	0.0	98.7
	10月末	10,951	9.1	12,791	4.3	0.0	98.6
	(期末) 2015年11月4日	10,920	8.8	12,820	4.6	0.0	98.6
第53期	(期首) 2015年11月4日	10,830	—	12,820	—	0.0	98.6
	11月末	10,885	0.5	12,717	△ 0.8	0.0	98.5
	(期末) 2015年12月3日	10,935	1.0	12,701	△ 0.9	0.0	99.5
第54期	(期首) 2015年12月3日	10,845	—	12,701	—	0.0	99.5
	12月末	10,508	△ 3.1	12,521	△ 1.4	0.0	98.3
	(期末) 2016年1月4日	10,507	△ 3.1	12,518	△ 1.4	0.0	99.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○アジア・ハイ・イールド債券市況

アジア・ハイ・イールド債券市況は、2015年8月から10月にかけて調整局面となり、全体として軟調な展開となりました。中国株式市況の下落、中国人民銀行による人民元対米ドルレートの切下げによって中国景気の失速懸念が台頭したこと、原油を中心に商品市況が軟調だったこと、米国の利上げ観測を背景にアジア各国通貨が対米ドルで軟調に推移したことなどが要因となりました。一方、一部の中央銀行によって、政策金利の引き下げなどの金融緩和措置がとられたことは、市場心理の回復に一定の効果を見せました。また、魅力的な金利水準はアジア・ハイ・イールド債券市場を下支えしました。

○為替相場

アジア通貨（中国元、インド・ルピー、インドネシア・ルピア）は対円で下落しました。2015年8月に、中国当局により人民元の基準値が切下げられたことなどから、米ドル高アジア通貨安となりました。さらに世界経済の成長懸念が高まったことで、リスク回避の動きから円が買われる展開となりました。10月には、米国の雇用統計の軟調な結果などを受けて米国の利上げ観測が一時後退したため、新興国通貨全般に対する不透明感が和らぎアジア通貨は反発しました。しかしその後、米国の利上げ観測の再燃や商品価格の下落などを背景に、各通貨とも再び軟調な展開となりました。

○短期金利市況

中国人民銀行は、基準金利（貸出金利および預金金利）を2回引き下げました。インド準備銀行は、政策金利であるレポレートを2015年9月に引き下げ6.75%としました。インドネシア中央銀行は、政策金利を7.50%で据え置きました。一方、米国では、2015年12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）で政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を0.25%ポイント引き上げ、0.25～0.50%としました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、アジア通貨の為替値上がり益の獲得をめざします。

○アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／アジア通貨買いの為替取引を行ないます。当市場は、アジア経済の拡大とともに高い成長が見込める企業が多く存在し、中長期的に一層の発展が見込まれる魅力的な市場であると考え、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズであり、当期間を通じてアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）

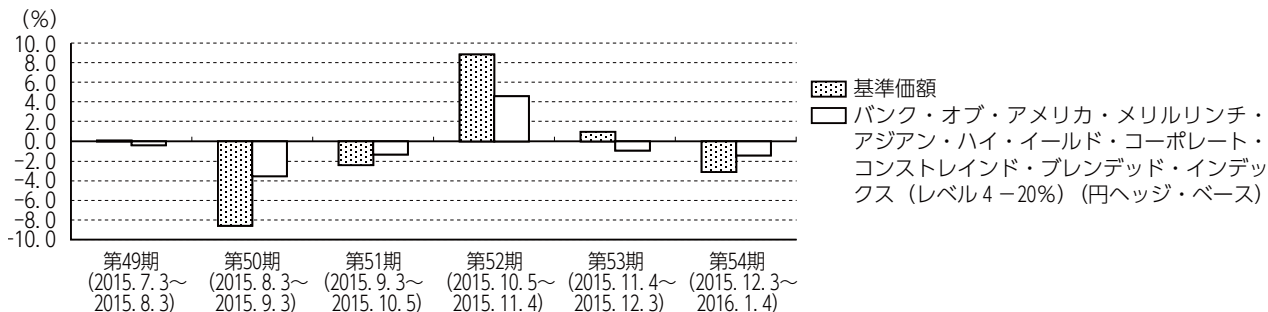
米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／アジア通貨（中国元、インド・ルピー、インドネシア・ルピアにおおむね均等）買いの為替取引を行ないました。これまで同様、分散を図りながら、流動性とインカム（利回り収益）を重視した運用を行ないました。業種別では、引き続き、不動産、素材、銀行セクターの上位組入れを維持しました。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第49期から第54期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ90円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	2015年7月4日 ～2015年8月3日	2015年8月4日 ～2015年9月3日	2015年9月4日 ～2015年10月5日	2015年10月6日 ～2015年11月4日	2015年11月5日 ～2015年12月3日	2015年12月4日 ～2016年1月4日
当期分配金（税込み）（円）	90	90	90	90	90	90
対基準価額比率（%）	0.78	0.86	0.89	0.82	0.82	0.86
当期の収益（円）	90	90	90	90	90	90
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	2,595	2,618	2,637	2,662	2,679	2,696

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	110.40円	111.98円	109.53円	114.73円	105.93円	106.63円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	700.22	706.89	710.28	712.76	741.17	744.86
(d) 分配準備積立金	1,875.33	1,889.33	1,907.95	1,925.03	1,922.51	1,934.76
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,685.96	2,708.21	2,727.78	2,752.53	2,769.63	2,786.27
(f) 分配金	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,595.96	2,618.21	2,637.78	2,662.53	2,679.63	2,696.27

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、アジア通貨の為替値上がり益の獲得をめざします。

○アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／アジア通貨買いの為替取引を行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行なってまいります。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第49期～第54期		項 目 の 概 要
	(2015. 7. 4～2016. 1. 4)		
	金 額	比 率	
信託報酬	64円	0.594%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,823円です。
（投信会社）	(21)	(0.192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(42)	(0.385)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	65	0.598	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2015年7月4日から2016年1月4日まで)

決算期	第 49 期 ～ 第 54 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	1,899.991	188,314	4,706.66	458,773

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2015年7月4日から2016年1月4日まで)

第 49 期 ～ 第 54 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
ASIA HIGH YIELD BOND FUND-ACC CLASS（ケイマン諸島）	405.682	40,567	99	ASIA HIGH YIELD BOND FUND-ACC CLASS（ケイマン諸島）	4,706.66	458,773	97

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第49期～第54期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年7月4日から2016年1月4日まで)

区 分	第 49 期 ～ 第 54 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 8,330	百万円 530	% 6.4	百万円 299	百万円 —	% —
コール・ローン	163,006	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第49期～第54期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 54 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) ASIA HIGH YIELD BOND FUND-ACC CLASS	20,995.112	1,996,572	99.3

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年 1月 4日現在

項 目	第 54 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,996,572	98.2
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	35,831	1.8
投資信託財産総額	2,032,405	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 48 期 末	第 54 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年 8月 3日)、(2015年 9月 3日)、(2015年10月 5日)、(2015年11月 4日)、(2015年12月 3日)、(2016年 1月 4日) 現在

項 目	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末	第53期末	第54期末
(A) 資産	2,514,150,514円	2,231,587,758円	2,165,151,702円	2,202,977,092円	2,135,026,366円	2,034,405,092円
コール・ローン等	39,872,795	36,115,349	39,071,976	38,831,530	32,745,473	33,831,832
投資信託受益証券 (評価額)	2,474,276,716	2,195,471,406	2,066,078,724	2,124,144,559	2,102,279,890	1,996,572,257
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド (評価額)	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003	1,003
未収入金	—	—	59,999,999	40,000,000	—	4,000,000
(B) 負債	22,095,297	21,562,927	71,289,231	47,851,868	21,720,823	24,720,474
未払金	—	—	30,000,000	20,000,000	—	2,000,000
未払収益分配金	19,591,072	19,173,870	18,783,094	17,909,939	17,537,246	17,363,006
未払解約金	—	—	20,238,000	7,823,175	2,118,786	3,174,297
未払信託報酬	2,486,972	2,355,465	2,219,149	2,055,505	1,987,756	2,091,625
その他未払費用	17,253	33,592	48,988	63,249	77,035	91,546
(C) 純資産総額 (A - B)	2,492,055,217	2,210,024,831	2,093,862,471	2,155,125,224	2,113,305,543	2,009,684,618
元本	2,176,785,798	2,130,430,056	2,087,010,455	1,989,993,320	1,948,582,974	1,929,222,893
次期繰越損益金	315,269,419	79,594,775	6,852,016	165,131,904	164,722,569	80,461,725
(D) 受益権総口数	2,176,785,798口	2,130,430,056口	2,087,010,455口	1,989,993,320口	1,948,582,974口	1,929,222,893口
1万口当り基準価額 (C/D)	11,448円	10,374円	10,033円	10,830円	10,845円	10,417円

* 第48期末における元本額は2,208,632,243円、当作成期間 (第49期～第54期) 中における追加設定元本額は51,234,319円、同解約元本額は330,643,669円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は10,417円です。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）

■損益の状況

項 目	第49期 自2015年7月4日 至2015年8月3日	第50期 自2015年8月4日 至2015年9月3日	第51期 自2015年9月4日 至2015年10月5日	第52期 自2015年10月6日 至2015年11月4日	第53期 自2015年11月5日 至2015年12月4日	第54期 自2015年12月5日 至2016年1月4日
(A) 配当等収益	26,536,866円	26,228,661円	25,095,401円	23,100,555円	22,644,324円	22,679,202円
受取配当金	26,536,121	26,227,687	25,094,778	23,099,859	22,643,522	22,678,697
受取利息	745	974	623	696	802	505
(B) 有価証券売買損益	△ 22,037,481	△ 233,298,239	△ 75,176,483	155,455,809	△ 313,953	△ 85,789,739
売買益	386,934	4,215,348	918,622	159,373,525	124,891	913,157
売買損	△ 22,424,415	△ 237,513,587	△ 76,095,105	△ 3,917,716	△ 438,844	△ 86,702,896
(C) 信託報酬等	△ 2,504,225	△ 2,371,804	△ 2,234,545	△ 2,069,766	△ 2,001,542	△ 2,106,136
(D) 当期損益金 (A+B+C)	1,995,160	△ 209,441,382	△ 52,315,627	176,486,598	20,328,829	△ 65,216,673
(E) 前期繰越損益金	333,135,166	307,776,289	77,411,640	6,011,744	158,910,887	159,791,518
(F) 追加信託差損益金	△ 269,835	433,738	539,097	543,501	3,020,099	3,249,886
(配当等相当額)	(152,424,644)	(150,599,772)	(148,238,214)	(141,840,585)	(144,424,983)	(143,700,914)
(売買損益相当額)	(△ 152,694,479)	(△ 150,166,034)	(△ 147,699,117)	(△ 141,297,084)	(△ 141,404,884)	(△ 140,451,028)
(G) 合計 (D+E+F)	334,860,491	98,768,645	25,635,110	183,041,843	182,259,815	97,824,731
(H) 収益分配金	△ 19,591,072	△ 19,173,870	△ 18,783,094	△ 17,909,939	△ 17,537,246	△ 17,363,006
次期繰越損益金 (G+H)	315,269,419	79,594,775	6,852,016	165,131,904	164,722,569	80,461,725
追加信託差損益金	△ 269,835	433,738	539,097	543,501	3,020,099	3,249,886
(配当等相当額)	(152,424,644)	(150,599,772)	(148,238,214)	(141,840,585)	(144,424,983)	(143,700,914)
(売買損益相当額)	(△ 152,694,479)	(△ 150,166,034)	(△ 147,699,117)	(△ 141,297,084)	(△ 141,404,884)	(△ 140,451,028)
分配準備積立金	412,661,220	407,191,826	402,270,968	388,002,480	377,723,783	376,470,016
繰越損益金	△ 97,121,966	△ 328,030,789	△ 395,958,049	△ 223,414,077	△ 216,021,313	△ 299,258,177

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいひ、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	24,032,641円	23,856,857円	22,860,856円	22,832,727円	20,642,782円	20,573,066円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	152,424,644	150,599,772	148,238,214	141,840,585	144,424,983	143,700,914
(d) 分配準備積立金	408,219,651	402,508,839	398,193,206	383,079,692	374,618,247	373,259,956
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	584,676,936	576,965,468	569,292,276	547,753,004	539,686,012	537,533,936
(f) 分配金	19,591,072	19,173,870	18,783,094	17,909,939	17,537,246	17,363,006
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	565,085,864	557,791,598	550,509,182	529,843,065	522,148,766	520,170,930
(h) 受益権総口数	2,176,785,798口	2,130,430,056口	2,087,010,455口	1,989,993,320口	1,948,582,974口	1,929,222,893口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第49期	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
	90円	90円	90円	90円	90円	90円
(単 価)	(11, 448円)	(10, 374円)	(10, 033円)	(10, 830円)	(10, 845円)	(10, 417円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●信託期間の延長について

信託期間を約5年間延長し、信託期間終了日を2016年7月1日から2021年7月2日に変更しました。

ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド
日本円・クラス／ブラジル・リアル・クラス／アジア通貨・クラス

当ファンド（ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド 日本円・クラス／ブラジル・リアル・クラス／アジア通貨・クラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2016年1月4日で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2014年12月30日

資産

投資、時価（費用236,362,769ドル）	ドル	227,604,527
外国通貨、時価（費用440,187ドル）		437,553
為替先渡契約による評価益		625,518
未収：		
利子		4,535,758
その他資産		16,476
資産合計		233,219,832

負債

為替先渡契約による評価損		314,004
未払い：		
償還済みの受益証券		351,087
投資運用報酬		120,610
専門家報酬		47,894
保管報酬		29,806
会計及び管理報酬		27,761
為替運用報酬		5,300
名義書き換え代理報酬		4,655
受託会社報酬		4,293

為替仲介業者報酬		3,836
負債合計		909,246
純資産	ドル	232,310,586
クラス A - 日本円・クラス	ドル	11,146,044
クラス B - ブラジル・レアル・クラス		167,552,268
クラス C - アジア通貨・クラス		25,605,889
クラス D - 米ドル・クラス		28,006,385
	ドル	232,310,586
発行済み受益証券数		
クラス A - 日本円・クラス		14,386,490
クラス B - ブラジル・レアル・クラス		258,768,429
クラス C - アジア通貨・クラス		29,072,476
クラス D - 米ドル・クラス		218,731
1口当たりの純資産		
クラス A - 日本円・クラス	ドル	0.775
クラス B - ブラジル・レアル・クラス	ドル	0.647
クラス C - アジア通貨・クラス	ドル	0.881
クラス D - 米ドル・クラス	ドル	128.040

（米ドル建て）

損益計算書

2014年12月30日に終了した会計年度

投資収益

利息収入	ドル	21, 505, 387
投資収益合計		21, 505, 387

費用

投資運用報酬		1, 716, 166
会計および管理報酬		181, 568
保管報酬		129, 578
為替運用報酬		59, 756
専門家報酬		49, 486
名義書き換え代理報酬		31, 634
受託会社報酬		28, 261
為替仲介業者報酬		25, 646
その他費用		11, 914
費用合計		2, 234, 009

純投資収益		19, 271, 378
--------------	--	---------------------

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資		(1, 929, 683)
為替取引および為替先渡契約		(3, 511, 873)
純実現（損）		(5, 441, 556)

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		(2, 963, 531)
為替換算および為替先渡契約		262, 154
評価（損）の純変動		(2, 701, 377)

実現（損）および評価（損）		(8, 142, 933)
----------------------	--	----------------------

業務活動の結果生じた純資産の純増	ドル	11, 128, 445
-------------------------	----	---------------------

当ファンド (ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型)) はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラスト・ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド 日本円・クラス／ブラジル・リアル・クラス／アジア通貨・クラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。

(注) 2016年1月4日で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

投資明細表

2014年12月30日

元本金額	有価証券の明細	公正価値	元本金額	有価証券の明細	公正価値
	債券 (97.2%)			Central China Real Estate, Ltd.	
	オーストラリア (0.6%)				
	社債 (0.6%)		USD 1,200,000	6.50% due 06/04/18	1,093,694
	QBE Insurance Group, Ltd.		USD 600,000	8.00% due 01/28/20	547,913
USD 1,260,000	6.75% due 12/02/44 (a)	ドル 1,265,611		Central Plaza Development, Ltd.	
	社債計	1,265,611		7.13% due 12/02/49 (a) (c)	983,100
	オーストラリア計	1,265,611	USD 1,000,000	China Aoyuan Property Group, Ltd.	
	(費用 1,260,000ドル)			11.25% due 01/17/19	1,137,767
	バングラデシュ (0.5%)		USD 1,200,000	China Automation Group Ltd.	
	社債 (0.5%)			7.75% due 04/20/16	1,980,000
	Banglalink Digital Communications, Ltd.		USD 2,000,000	China High Speed Transmission Equipment Group Co., Ltd.	
USD 1,100,000	8.63% due 05/06/19	1,091,750		8.30% due 11/19/17	236,311
	社債計	1,091,750		China Hongqiao Group, Ltd.	
	バングラデシュ計	1,091,750	CNY 1,500,000	6.88% due 05/03/18	570,108
	(費用 1,090,266ドル)			7.63% due 06/26/17	1,090,007
	中国 (30.3%)			China Resources Power East Foundation Co., Ltd.	
	社債 (30.3%)		USD 600,000	7.25% due 05/09/49 (a) (c)	3,811,000
	21Vianet Group, Inc.		USD 1,100,000	China SCE Property Holdings, Ltd.	
CNH 9,000,000	6.88% due 06/26/17	1,407,793		10.50% due 01/14/16	364,840
	361 Degrees International, Ltd.		CNY 2,300,000	11.50% due 11/14/17	1,010,000
CNH 3,000,000	7.50% due 09/12/17	466,050		China Shanshui Cement Group, Ltd.	
	Agile Property Holdings, Ltd.		USD 2,400,000	8.50% due 05/25/16	2,448,000
USD 1,600,000	8.88% due 04/28/17	1,553,216	USD 1,700,000	10.50% due 04/27/17	1,769,445
USD 500,000	9.88% due 03/20/17	495,000			
	BCP Singapore VI Cayman Financing Co., Ltd.				
USD 1,700,000	8.00% due 04/15/21 (b)	1,717,000			
	Caifu Holdings, Ltd.				
USD 800,000	8.75% due 01/24/20	741,432			

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）

元本金額			有価証券の明細	公正価値	元本金額			有価証券の明細	公正価値
			CIFI Holdings Group Co., Ltd.		USD	400,000	6.75% due 01/29/23	381,094	
USD	1,300,000		8.88% due 01/27/19	1,294,761	USD	1,100,000	6.88% due 10/18/19	1,119,250	
USD	1,400,000		12.25% due 04/15/18	1,519,000			Maoye International Holdings, Ltd.		
			Country Garden Holdings Co., Ltd.		USD	1,800,000	7.75% due 05/19/17	1,769,940	
USD	2,400,000		7.25% due 04/04/21	2,303,424			Modern Land China Co., Ltd.		
USD	1,100,000		11.13% due 02/23/18	1,166,000	CNH	4,000,000	11.00% due 01/22/17	600,051	
			Evergrande Real Estate Group, Ltd.		USD	300,000	12.75% due 07/31/19	273,390	
USD	1,700,000		8.75% due 10/30/18	1,555,500			Oceanwide Real Estate International Holdings Co., Ltd.		
			Fantasia Holdings Group Co., Ltd.		USD	1,550,000	11.75% due 09/08/19	1,581,000	
USD	450,000		10.63% due 01/23/19	383,147			Parkson Retail Group, Ltd.		
USD	400,000		13.75% due 09/27/17	406,000	USD	3,000,000	4.50% due 05/03/18	2,747,226	
			Favor Sea, Ltd.				Powerlong Real Estate Holdings, Ltd.		
USD	700,000		11.75% due 02/04/19	705,684	USD	1,050,000	11.25% due 01/25/18	1,023,582	
			Fufeng Group, Ltd.				Shui On Development Holding, Ltd.		
USD	500,000		7.63% due 04/13/16	511,250	USD	500,000	8.70% due 11/24/17	495,289	
			Future Land Development Holdings, Ltd.		USD	1,200,000	8.70% due 05/19/18	1,183,980	
CNH	7,500,000		9.75% due 04/23/16	1,201,874			Sparkle Assets, Ltd.		
USD	900,000		10.25% due 01/31/18	877,500	USD	3,200,000	6.88% due 01/30/20	3,094,080	
USD	500,000		10.25% due 07/21/19	479,400			Sunac China Holdings, Ltd.		
			Geely Automobile Holdings, Ltd.		USD	350,000	8.75% due 12/05/19	347,541	
USD	1,100,000		5.25% due 10/06/19	1,069,750	USD	900,000	9.38% due 04/05/18	915,750	
			Greenland Hong Kong Holdings, Ltd.		USD	800,000	12.50% due 10/16/17	867,960	
CNH	3,000,000		5.50% due 01/23/18	473,777			Times Property Holdings, Ltd.		
			Greentown China Holdings, Ltd.		CNH	4,500,000	10.38% due 07/16/17	712,034	
USD	1,100,000		8.00% due 03/24/19	1,071,950	USD	400,000	12.63% due 03/21/19	410,812	
USD	1,100,000		8.50% due 02/04/18	1,103,806			Trillion Chance, Ltd.		
			Industrial & Commercial Bank of China, Ltd.		USD	1,200,000	8.50% due 01/10/19	1,126,456	
USD	500,000		6.00% due 12/29/49 (a) (c)	505,000	USD	1,300,000	6.50% due 09/11/19	1,240,548	
			Kaisa Group Holdings, Ltd.				Winsway Enterprises Holdings, Ltd.		
CNH	4,000,000		6.88% due 04/22/16	580,193	USD	1,050,000	8.50% due 04/08/16	399,000	
USD	900,000		8.88% due 03/19/18	613,500			Wuzhou International Holdings, Ltd.		
			KWG Property Holding, Ltd.		USD	700,000	13.75% due 09/26/18	731,850	
USD	625,000		8.25% due 08/05/19	576,562			Xinyuan Real Estate Co., Ltd.		
USD	800,000		8.98% due 01/14/19	763,040	USD	500,000	13.00% due 06/06/19	440,000	
USD	400,000		13.25% due 03/22/17	427,000			Yingde Gases Investment, Ltd.		
			Logan Property Holdings Co., Ltd.		USD	600,000	7.25% due 02/28/20	504,000	
USD	300,000		9.75% due 12/08/17	294,954	USD	1,600,000	8.13% due 04/22/18	1,456,000	
USD	1,300,000		11.25% due 06/04/19	1,293,053					
			Longfor Properties Co., Ltd.						

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型)

元本金額		有価証券の明細	公正価値	元本金額		有価証券の明細	公正価値
		Yuzhou Properties Co., Ltd.		CNH	1,000,000	6.25% due 05/15/18	150,208
USD	500,000	8.63% due 01/24/19	484,240			MCE Finance, Ltd.	
USD	700,000	8.75% due 10/04/18	684,250	USD	2,950,000	5.00% due 02/15/21 (b)	2,758,250
USD	1,200,000	11.75% due 10/25/17	1,284,000			MIE Holdings Corp.	
		社債計	70,472,124	USD	800,000	6.88% due 02/06/18	652,000
		中国計 (費用73,006,255ドル)	70,472,124	USD	1,500,000	7.50% due 04/25/19	1,154,445
		香港 (20.6%)				RKI Finance 2013, Ltd.	
		転換社債 (0.2%)		CNH	5,000,000	6.00% due 12/03/16	783,432
		China Culiangwang				Shimao Property Holdings, Ltd.	
CNY	3,000,000	7.00% due 04/12/16	193,486	USD	1,900,000	6.63% due 01/14/20	1,843,950
CNY	2,299,275	10.00% due 04/12/16	229,853			Studio City Finance, Ltd.	
		転換社債計	423,339	USD	4,300,000	8.50% due 12/01/20 (b)	4,505,600
		社債 (20.4%)				Texhong Textile Group, Ltd.	
		Bank of East Asia, Ltd.		USD	1,100,000	6.50% due 01/18/19	1,036,750
USD	1,060,000	4.25% due 11/20/24 (a)	1,053,761	USD	700,000	7.63% due 01/19/16	708,750
USD	550,000	8.50% due 11/29/49 (a) (c)	637,149			Yancoal International Resources Development Co., Ltd.	
		CFG Investment SAC		USD	1,200,000	4.46% due 05/16/17	1,170,000
USD	850,000	9.75% due 07/30/19	741,625	USD	2,800,000	5.73% due 05/16/22	2,520,000
		Chalieco Hong Kong Corp., Ltd.				Yancoal International Trading Co., Ltd.	
USD	3,900,000	6.88% due 08/29/49 (a) (c)	3,963,375	USD	2,200,000	7.20% due 05/29/49 (a) (c)	2,222,000
		China CITIC Bank International, Ltd.		USD	3,200,000	6.13% due 12/20/22	2,912,000
USD	600,000	6.00% due 05/07/24 (a)	625,500	USD	1,700,000	6.88% due 04/05/17	1,709,350
USD	1,700,000	6.88% due 06/24/20	1,875,015			社債計	47,373,826
USD	1,800,000	7.25% due 04/29/49 (a) (c)	1,872,000			香港計 (費用49,438,769ドル)	47,797,165
		China Oil & Gas Group, Ltd.				インド (10.8%)	
USD	1,700,000	5.00% due 05/07/20	1,588,427			転換社債 (0.4%)	
USD	1,000,000	5.25% due 04/25/18	982,067			Vedanta Resources Jersey, Ltd.	
		China South City Holdings, Ltd.		USD	900,000	5.50% due 07/13/16 (d)	870,750
USD	1,900,000	8.25% due 01/29/19	1,889,360			転換社債計	870,750
		Chong Hing Bank, Ltd.				社債 (10.4%)	
USD	2,000,000	6.50% due 09/29/49 (a) (c)	2,012,600			Bank of Baroda	
		CITIC, Ltd.		USD	2,150,000	6.63% due 05/25/22 (a)	2,225,201
USD	2,000,000	8.63% due 05/29/49 (a) (c)	2,260,000			Canara Bank	
		eSun International Finance, Ltd.		USD	600,000	6.37% due 11/28/21 (a)	610,130
CNH	7,000,000	8.38% due 06/24/18	1,129,444	USD	700,000	10.25% due 11/12/19	644,000
		FPC Treasury, Ltd.				GCX, Ltd.	
USD	400,000	4.50% due 04/16/23	383,893	USD	2,300,000	7.00% due 08/01/19	2,341,400
		Glorious Property Holdings, Ltd.				ICICI Bank, Ltd.	
USD	900,000	13.25% due 03/04/18	648,000	USD	3,100,000	6.38% due 04/30/22 (a)	3,185,250
		Hengdeli Holdings, Ltd.		USD	2,600,000	7.25% due 08/29/49 (a) (c)	2,632,500
USD	1,550,000	6.25% due 01/29/18	1,584,875			State Bank of India	
		IT, Ltd.					

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型)

	元本金額	有価証券の明細	公正価値		元本金額	有価証券の明細	公正価値
USD	3,500,000	6.44% due 11/29/49 (a) (c)	3,493,087	USD	900,000	8.00% due 03/01/17 (b)	897,750
USD	400,000	7.14% due 06/29/49 (a) (c)	404,819			SBB Capital Corp.	
		Tata Motors, Ltd.		USD	1,200,000	6.62% due 11/29/49 (a) (c)	1,224,060
USD	1,400,000	4.63% due 04/30/20	1,414,000			社債計	3,745,810
USD	1,300,000	5.75% due 10/30/24	1,316,250			マレーシア計	3,745,810
		Vedanta Resources Plc.				(費用3,710,478ドル)	
USD	700,000	6.00% due 01/31/19	687,750			モンゴル (0.5%)	
USD	200,000	7.13% due 05/31/23	184,510			社債 (0.5%)	
USD	1,400,000	8.25% due 06/07/21	1,386,000			Mongolian Mining Corp.	
USD	3,300,000	9.50% due 07/18/18	3,547,500	USD	1,850,000	8.88% due 03/29/17	1,221,000
		社債計	24,072,397			社債計	1,221,000
		インド計	24,943,147			モンゴル計	1,221,000
		(費用24,095,685ドル)				(費用1,657,520ドル)	
		インドネシア (5.9%)				オランダ (1.6%)	
		社債 (5.9%)				社債 (1.6%)	
		Berau Coal Energy Tbk PT		USD	700,000	8.00% due 08/01/19	614,229
USD	1,400,000	7.25% due 03/13/17	651,000			Jababeka International BV	
		Gajah Tunggal Tbk PT		USD	400,000	7.50% due 09/24/19	387,987
USD	1,900,000	7.75% due 02/06/18	1,767,000			Majapahit Holding BV	
		Indo Energy Finance II BV		USD	2,300,000	8.00% due 08/07/19	2,668,000
USD	2,000,000	6.38% due 01/24/23	1,305,000			社債計	3,670,216
		Jababeka International BV				オランダ計	3,670,216
USD	300,000	11.75% due 07/26/17	319,500			(費用3,789,638ドル)	
		Listrindo Capital BV				フィリピン (1.2%)	
USD	2,600,000	6.95% due 02/21/19	2,743,000			社債 (1.2%)	
		Majapahit Holding BV				Petron Corp.	
USD	2,000,000	7.75% due 01/20/20	2,295,000	USD	900,000	7.50% due 02/06/49 (a) (c)	933,750
USD	1,000,000	7.88% due 06/29/37	1,170,000			SMC Global Power Holdings Corp.	
		Perusahaan Listrik Negara PT		USD	800,000	7.50% due 11/07/49 (a) (c)	818,076
USD	1,500,000	5.25% due 10/24/42	1,335,900			VLL International, Inc.	
		Star Energy Geothermal		USD	1,100,000	7.45% due 04/29/19	1,103,830
		Wayang Windu, Ltd.				社債計	2,855,656
USD	2,200,000	6.13% due 03/27/20	2,167,000			フィリピン計	2,855,656
		社債計	13,753,400			(費用2,866,121ドル)	
		インドネシア計	13,753,400			シンガポール (13.8%)	
		(費用15,103,381ドル)				社債 (13.8%)	
		マカオ (2.7%)				ABJA Investment Co. Pte, Ltd.	
		社債 (2.7%)		USD	1,300,000	4.85% due 01/31/20	1,317,823
		Wynn Macau, Ltd.		USD	5,950,000	5.95% due 07/31/24	5,938,100
USD	6,500,000	5.25% due 10/15/21 (b)	6,191,250			Alam Synergy Pte, Ltd.	
		社債計	6,191,250			6.95% due 03/27/20	920,000
		マカオ計 (費用6,632,167ドル)	6,191,250	USD	500,000	9.00% due 01/29/19	510,000
		マレーシア (1.6%)				Bakrie Telecom Pte, Ltd. (e)	
		社債 (1.6%)		USD	2,600,000	11.50% due 05/07/15	208,000
		AMBB Capital L, Ltd.					
USD	1,600,000	6.77% due 01/29/49 (a) (c)	1,624,000				
		MMI International, Ltd.					

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型)

	元本金額	有価証券の明細	公正価値		元本金額	有価証券の明細	公正価値
		Berau Capital Resources Pte, Ltd.				社債計	3,097,450
USD	1,000,000	12.50% due 07/08/15	490,750			韓国計 (費用2,932,550ドル)	3,097,450
		BW Group, Ltd.				スリランカ (3.6%)	
USD	1,100,000	6.63% due 06/28/17	1,146,750			社債 (3.6%)	
		Global A&T Electronics, Ltd.		USD	2,600,000	Bank of Ceylon	2,606,500
USD	3,900,000	10.00% due 02/01/19 (b)	3,451,500	USD	1,000,000	5.33% due 04/16/18	1,040,000
		Golden Legacy PTE, Ltd.				6.88% due 05/03/17	
USD	2,200,000	9.00% due 04/24/19	2,057,000	USD	3,700,000	National Savings Bank	4,116,250
		ITNL International Pte, Ltd.				8.88% due 09/18/18	
CNH	4,000,000	8.00% due 07/17/17	655,071	USD	500,000	SriLankan Airlines, Ltd.	493,125
		Modernland Overseas Pte, Ltd.				5.30% due 06/27/19	493,125
USD	600,000	11.00% due 10/25/16	609,000			社債計	8,255,875
		MPM Global Pte, Ltd.				スリランカ計	8,255,875
USD	1,300,000	6.75% due 09/19/19	1,278,363			(費用8,010,544ドル)	
		Ottawa Holdings Pte, Ltd.				タイ (0.5%)	
USD	1,600,000	5.88% due 05/16/18	1,272,000	USD	1,210,000	社債 (0.5%)	
		Pacific Emerald Pte, Ltd.				Krung Thai Bank PCL	
USD	1,700,000	9.75% due 07/25/18	1,776,500			5.20% due 12/26/24 (a)	1,228,116
		Pacnet, Ltd.				社債計	1,228,116
USD	1,200,000	9.00% due 12/12/18	1,344,000			タイ計 (費用1,224,863ドル)	1,228,116
		Pakuwon Prima Pte, Ltd.				アメリカ (1.4%)	
USD	700,000	7.13% due 07/02/19	691,431	USD	1,200,000	社債 (1.4%)	
		Sound Global, Ltd.				Advanced Micro Devices, Inc.	
USD	400,000	11.88% due 08/10/17	432,263	USD	325,000	7.00% due 07/01/24	1,026,000
		STATS ChipPAC, Ltd.				First Data Corp.	
USD	1,716,000	4.50% due 03/20/18	1,694,550	USD	325,000	11.75% due 08/15/21	375,375
USD	1,000,000	5.38% due 03/31/16	1,001,000			Nexteer Automotive Group, Ltd.	
		TBG Global Pte, Ltd.		USD	1,500,000	5.88% due 11/15/21 (b)	1,500,000
USD	2,050,000	4.63% due 04/03/18	2,014,125	USD	500,000	Rolta Americas LLC	430,000
		Theta Capital Pte, Ltd.				8.88% due 07/24/19	430,000
USD	500,000	6.13% due 11/14/20	496,063			社債計	3,331,375
USD	800,000	7.00% due 05/16/19	817,555			アメリカ計	3,331,375
USD	200,000	7.00% due 04/11/22	201,260			(費用3,594,458ドル)	
		Yanlord Land Group, Ltd.				ベトナム (0.3%)	
USD	1,700,000	10.63% due 03/29/18	1,797,750			社債 (0.3%)	
		社債計	32,120,854			Vietnam Joint Stock Commercial Bank for Industry & Trade	
		シンガポール計	32,120,854	USD	200,000	8.00% due 05/17/17	210,000
		(費用35,397,425ドル)				Vingroup JSC	
		韓国 (1.3%)		USD	400,000	11.63% due 05/07/18	421,000
		社債 (1.3%)				社債計	631,000
		Korean Reinsurance Co.				ベトナム計 (費用619,751ドル)	631,000
USD	1,080,000	4.50% due 10/21/44 (a)	1,069,200			債券計 (費用234,429,871ドル)	ドル 225,671,799
		Woori Bank Co., Ltd.				短期投資 (0.8%)	
USD	1,900,000	6.21% due 05/02/37 (a)	2,028,250			グランド・ケイマン (0.0%)	

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）

元本金額		有価証券の明細	公正価値	元本金額		有価証券の明細	公正価値
		定期預金 (0.0%)				英国計 (費用1,930,537ドル)	1,930,537
		Brown Brothers Harriman & Co.				短期投資計	1,932,728
EUR	1,285	(0.17) % due 12/31/14 (f)	1,563			(費用1,932,898ドル)	
HKD	4,874	0.01% due 12/31/14	628			投資総額	
		定期預金計	<u>2,191</u>			(費用236,362,769ドル)	ドル 227,604,527
		グランド・ケイマン計				- 98.0%	
		(費用2,361ドル)	<u>2,191</u>			負債を上回る現金と他の資産	4,706,059
		英国 (0.8%)				- 2.0%	
		定期預金 (0.8%)				純資産 - 100.0%	<u>ドル 232,310,586</u>
		ANZ National Bank					
USD	1,930,537	0.03% due 12/31/14	ドル 1,930,537				
		定期預金計	<u>1,930,537</u>				

ファンドレベルの為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価益
JPY	Citibank N. A.	8,282,000	2015年1月7日	USD	68,708	ドル 673
JPY	Citibank N. A.	33,629,000	2015年1月7日	USD	278,990	2,732
						ドル 3,405

クラス A - 日本円・クラスの為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価(損)
JPY	Citibank N. A.	1,322,436,179	2015年1月29日	USD	11,167,980	ドル (87,663)

クラス B - ブラジル・リアル・クラスの為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価益
BRL	Citibank N. A.	444,060,539	2015年1月29日	USD	165,209,139	ドル 522,018

クラス C - アジア通貨・クラスの為替先渡契約

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価益 / (損)
CNY	Citibank N. A.	52,175,082	2015年1月29日	USD	8,495,098	ドル (108,272)
IDR	Citibank N. A.	107,323,379,368	2015年1月29日	USD	8,487,795	100,095
INR	Citibank N. A.	532,206,576	2015年1月29日	USD	8,471,697	(118,069)
						ドル (126,246)

(a) 2014年12月30日時点の変動金利証券。

(b) 144A 証券 - 1933年証券取引法の規則144Aの下でSECへの登録の適用除外になっている証券です。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。

(c) 永久債。

(d) 償還条項付き証券。

(e) デフォルトした証券。

(f) 欧州中央銀行による中銀預金金利の引き下げが影響して、ユーロ建ての短期金融商品の金利はゼロ%を下回る可能性もあります。

通貨の略称

BRL	ブラジル・リアル
CNH	香港のオフショアで取引される人民元
CNY	人民元
EUR	ユーロ
HKD	香港ドル
IDR	インドネシア・ルピア
INR	インド・ルピー
JPY	日本円
USD	米ドル

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型））が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2015年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、2016年1月4日現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を47～48ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

（2015年7月4日から2016年1月4日まで）

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
578 国庫短期証券 2016/3/28	1,200,054	532 国庫短期証券 2015/8/17	99,999
554 国庫短期証券 2015/11/30	699,999	534 国庫短期証券 2015/8/24	99,999
579 国庫短期証券 2016/4/7	600,033	466 国庫短期証券 2015/7/21	99,998
567 国庫短期証券 2016/2/8	600,002		
560 国庫短期証券 2015/12/28	600,000		
540 国庫短期証券 2015/9/24	470,000		
548 国庫短期証券 2015/11/2	449,999		
555 国庫短期証券 2015/12/7	400,000		
546 国庫短期証券 2015/10/19	389,999		
574 国庫短期証券 2016/3/14	350,026		

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年1月4日現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド（6,703,981千口）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2016年1月4日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	3,600,000	3,600,140	53.4	—	—	—	53.4

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2016年1月4日現在					
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	563 国庫短期証券	—	300,000	299,999	2016/01/18
	566 国庫短期証券	—	200,000	199,999	2016/02/01
	567 国庫短期証券	—	600,000	600,002	2016/02/08
	573 国庫短期証券	—	200,000	200,027	2016/03/07
	574 国庫短期証券	—	350,000	350,020	2016/03/14
	576 国庫短期証券	—	150,000	150,011	2016/03/22
	578 国庫短期証券	—	1,200,000	1,200,047	2016/03/28
	579 国庫短期証券	—	600,000	600,030	2016/04/07
合 計	銘 柄 数 金 額	8銘柄	3,600,000	3,600,140	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第7期 (決算日 2015年12月9日)

(計算期間 2014年12月10日～2015年12月9日)

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの第7期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

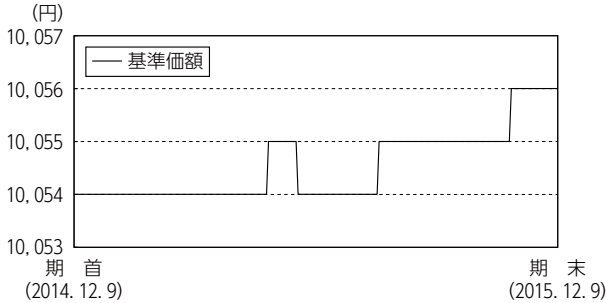
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率	
(期首) 2014年12月9日	10,054	—	62.6
12月末	10,054	0.0	71.5
2015年1月末	10,054	0.0	71.5
2月末	10,054	0.0	74.4
3月末	10,054	0.0	61.6
4月末	10,054	0.0	60.0
5月末	10,054	0.0	87.5
6月末	10,054	0.0	78.1
7月末	10,055	0.0	90.8
8月末	10,055	0.0	67.2
9月末	10,055	0.0	51.4
10月末	10,055	0.0	76.0
11月末	10,056	0.0	51.3
(期末) 2015年12月9日	10,056	0.0	51.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,054円 期末：10,056円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境で利息収入が僅少であったことなどから、基準価額はほぼ横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場では低金利が続き、無担保コール翌日物金利は0.07%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.11～0.02%程度で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項目	当	期
売買委託手数料		—円
有価証券取引税		—
その他費用		—
合計		—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公社債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

国	買付額	売付額
内	6,780,031	399,997
		(4,330,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
554 国庫短期証券 2015/11/30	699,999	532 国庫短期証券 2015/8/17	99,999
560 国庫短期証券 2015/12/28	600,000	534 国庫短期証券 2015/8/24	99,999
540 国庫短期証券 2015/9/24	470,000	520 国庫短期証券 2015/6/22	99,999
548 国庫短期証券 2015/11/2	449,999	466 国庫短期証券 2015/7/21	99,998
555 国庫短期証券 2015/12/7	400,000		
546 国庫短期証券 2015/10/19	389,999		
536 国庫短期証券 2015/9/7	309,999		
557 国庫短期証券 2015/12/14	300,000		
563 国庫短期証券 2016/1/18	299,999		
567 国庫短期証券 2016/2/8	299,999		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	2,100,038	51.3
コール・ローン等、その他	1,990,861	48.7
投資信託財産総額	4,090,899	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債 (種類別)

作 成 期	当 期				期 末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	2,100,000	2,100,038	51.3	—	—	—	51.3

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内(邦貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	当 期			期 末	
	銘 柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	557 国庫短期証券	—	300,000	300,000	2015/12/14
	559 国庫短期証券	—	200,000	200,000	2015/12/21
	560 国庫短期証券	—	600,000	600,000	2015/12/28
	563 国庫短期証券	—	300,000	299,999	2016/01/18
	566 国庫短期証券	—	200,000	199,999	2016/02/01
	567 国庫短期証券	—	300,000	299,999	2016/02/08
	573 国庫短期証券	—	200,000	200,038	2016/03/07
合計	銘柄数	7銘柄			
	金 額		2,100,000	2,100,038	

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,090,899,982円
コール・ローン等	1,990,861,486
公社債（評価額）	2,100,038,496
(B) 負債	—
(C) 純資産総額（A－B）	4,090,899,982
元本	4,068,192,218
次期繰越損益金	22,707,764
(D) 受益権総口数	4,068,192,218口
1万口当り基準価額（C／D）	10,056円

*期首における元本額は79,467,922円、当期中における追加設定元本額は4,645,374,497円、同解約元本額は656,650,201円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米ドル・プルファンド（適格機関投資家専用）188,972,589円、ダイワ米ドル・ベアファンド（適格機関投資家専用）3,808,997,814円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-07（為替ヘッジあり／限定追加型）995円、通貨選択型 米国内リート・αクワトロ（毎月分配型）159,141円、通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ（毎月分配型）159,141円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-10（為替ヘッジあり）995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-10（為替ヘッジあり）Ⅱ995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-12（為替ヘッジあり）995円、ダイワ／ロジャーズ国際コモディティ™・ファンド15,363,351円、ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）998円、ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）998円、ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）998円、ダイワTOP I Xベア・ファンド（適格機関投資家専用）596,719円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）9,949円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド－予想分配金提示型－53,926,540円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,056円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月10日 至2015年12月9日

項 目	当	期
(A) 配当等収益		299,560円
受取利息		299,560
(B) 有価証券売買損益	△	1,226
売買益		597
売買損	△	1,823
(C) 当期損益金（A＋B）		298,334
(D) 前期繰越損益金		429,726
(E) 解約差損益金	△	3,569,799
(F) 追加信託差損益金		25,549,503
(G) 合計（C＋D＋E＋F）		22,707,764
次期繰越損益金（G）		22,707,764

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。